

バッハ、メンデルスゾーン、ブラームス、ヒンデミット
珠玉の《オール・ドイツ・プログラム》

NHK交響楽団首席チェロ奏者

辻本 玲

チェロ・リサイタル

ピアノ:津田裕也

《バロック～ロマン派～近現代》時代を超え、
多彩なチェロの魅力に溢れる名ソナタ集！

@KING RECORDS

REI TSUJIMOTO CELLO RECITAL

■ J.S. バッハ
ヴィオラ・ダ・ガンバ・ソナタ第3番
ト短調 BWV1029

■ メンデルスゾーン
チェロ・ソナタ第1番 変ロ長調 op.45

■ ヒンデミット
無伴奏チェロ・ソナタ op.25-3

■ ブラームス
チェロ・ソナタ第2番 へ長調 op.99

2023年4/30 日 14:00開演(13:30開場)

トッパンホール

料金:5,000円(全席指定・税込)

予約・お問合わせ:
チケットスペース 03-3234-9999

[チケットスペースオンライン](#) [検索](#)

チケットぴあ <https://pia.jp/> セブン-イレブンで直接販売

ローソンチケット <https://l-tike.com/>

ローソン、ミニストップで直接販売

イープラス <https://eplus.jp/> ファミリーマートで直接販売
トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222(土日祝休)
(※1月10日(火)より受付) www.toppanhall.com/

※未就学児入場不可 ※曲目・曲順等は変更となる場合がございます。
※車椅子でご来場のお客様はご購入前にチケットスペース03-3234-9999
までお問合わせください。

チケット発売日:2023年1月8日(日)

主催:インタースペース

NHK交響楽団首席チェロ奏者を務め、“新時代の名チェリスト”のひとりとして高い評価を得ている辻本玲。2023年のリサイタルは《オール・ドイツ・プログラム》をお届けします。バッハからヒンデミットまで、時代を超えて多彩なチェロの魅力に溢れた珠玉の名ソナタ集です。

リサイタルの1曲目は、「J.S.バッハ:ヴィオラ・ダ・ガンバ・ソナタ第3番」。もともとは1700年代前半にバッハによって、ヴィオラ・ダ・ガンバとチェンバロのために作られた3曲のうちのひとつで、現在ではチェロとピアノ(もしくはチェンバロ)で演奏される機会が多くなっています。第3番は特にスケールが大きく、技巧的にも優れた聴きごたえ充分の曲です。

2曲目は、優雅な雰囲気を含んだ名曲「メンデルスゾーン:チェロ・ソナタ第1番」です。この曲は、シューマンが絶賛したことでも有名で、「美しく、明瞭」「最も純粹で完璧な音楽」と述べたとされています。

メンデルスゾーンは、バッハの「マタイ受難曲」を復活上演し、バッハの再評価に貢献していますが、およそ100年の時を隔てた、2人の天才の音楽的繋がりを感じながらお聴きいただくとお楽しみ頂けるかと存じます。

後半は「ヒンデミット:無伴奏チェロ・ソナタ」で始まります。メンデルスゾーンからさらに100年弱を経て、1920年代に作曲されました。深遠で緊張感のある旋律の続く全5楽章で約10分の短い曲ですが、様々なチェロの技巧が詰まった名曲です。ロマン派の楽曲に挟まれ、この20世紀の音楽がリサイタルによりアクセントを添えるかと思えます。

リサイタルを締め括るのは、「ブラームス:チェロ・ソナタ第2番」です。第1番が作曲された約20年後に書かれた作品です。(メンデルスゾーンとヒンデミットのちょうど間くらいの時期となる1880年代に作曲されています。)後期の作品ながら、躍動感にあふれたロマンチックな楽想が特徴的で、やや渋い印象のある第1番より開放的でむしろ若々しさを感じるブラームスの傑作となります。

バロック～ロマン派～近現代とそれぞれの時代の名曲を通して、“音楽の大河”をお楽しみください。



EXILING RECORDS

辻本 玲 Rei Tsujimoto, Cello

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。その後シベリウス・アカデミー(フィンランド)、ベルン芸術大学(スイス)に留学。第72回日本音楽コンクール第2位(「聴衆賞」受賞)。2009年ガスパール・カザド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)。2011年に東京サントリーホール、他5大都市でデビュー・リサイタルを開催。2013年齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。毎年サイトウ・キネン・オーケストラ、アルカス佐世保のレジデンス・カルテットに参加、チェロ四重奏団「カルテット・エクスプローチェ」ほか室内楽でも活動。2019年CD『オブリヴィオン』をリリース(「レコード芸術」誌特選盤)。メタ・ワッツ、オーランド・コール、川元適益、上村昇、山崎伸子、アルト・ノラス、アントニオ・メネセスの各氏に師事。NHK交響楽団首席チェロ奏者を務める。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより1730年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを、弓は匿名のコレクターよりTourteを特別に貸与されている。公式サイト <http://www.rei-tsujimoto.com>



津田裕也 Yuya Tsuda, Piano

東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、ベルリン芸術大学においてパスカル・ドヴァイヨン氏に師事。07年第3回仙台国際音楽コンクールにて第1位、および聴衆賞、駐日フランス大使賞を受賞。11年ベルリン芸術大学を最優秀の成績で卒業、その後ドイツ国家演奏家資格を取得。同年ミュンヘン国際コンクール特別賞受賞。ソリストとしてベルリン交響楽団、東京交響楽団、広島交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、ドイツ室内管弦楽団等と共演。日本各地でソロリサイタルを開催するほか、仙台クラシックフェスティバル、武生国際音楽祭、木曾音楽祭などに定期的に出演。CDも継続的にリリースしており、最新盤は『ショパン:後期ピアノ作品集』(フォンテック)。室内楽活動にも積極的で、多くの著名な音楽家と共演を重ねる。白井 圭(ヴァイオリン)、門脇大樹(チェロ)とはピアノトリオ「Trio Accord」を結成し、国内各地で演奏。20年10月にはベートーヴェンを収録したトリオ初のCDをリリースした。これまでにパスカル・ドヴァイヨン、ガブリエル・タッキーノ、ゴールドベルク山根美代子、角野裕、渋谷るり子の各氏に師事。



交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約5分
新田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(31番出口)より徒歩約13分
後楽園駅 地下鉄丸の内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分
都営バス [上野] [64] [大森] または [東五軒町] 下車徒歩約3分
※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご乗客専用184台)

トップパンホール 〒112-0005 東京都文京区本郷1-3-3 Tel:03-5640-2000 Fax:03-5640-1915
www.toppanhall.com

【新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願い致します。】

●ご来場前に体調不良(発熱や倦怠感など)のある方は、ご来場をご遠慮ください。平熱(37℃)程度以上の発熱のある方はご入場をお断りいたします。●ご来場の際は、マスク着用の上、咳エチケット、手洗い、手指の消毒をお願いします。●お客様同士の距離を十分に保っていただき、会話は極力お控えください。●万一、新型コロナウイルスの感染が発生した場合には、当社から販売先である各プレイガイドより取得した個人情報や、各々の同意を得ることなく保健所その他の公的機関に提供させていただきます。その際に取得した個人情報は、新型コロナウイルス感染者が確認された場合の報告のためにのみ使用し、他の目的では一切使用しません。同件ご理解いただきますようお願い申し上げます。●今後状況が変わる可能性があります。最新情報はチケットスペースHP(<https://www.lints.co.jp/>)をご確認ください。